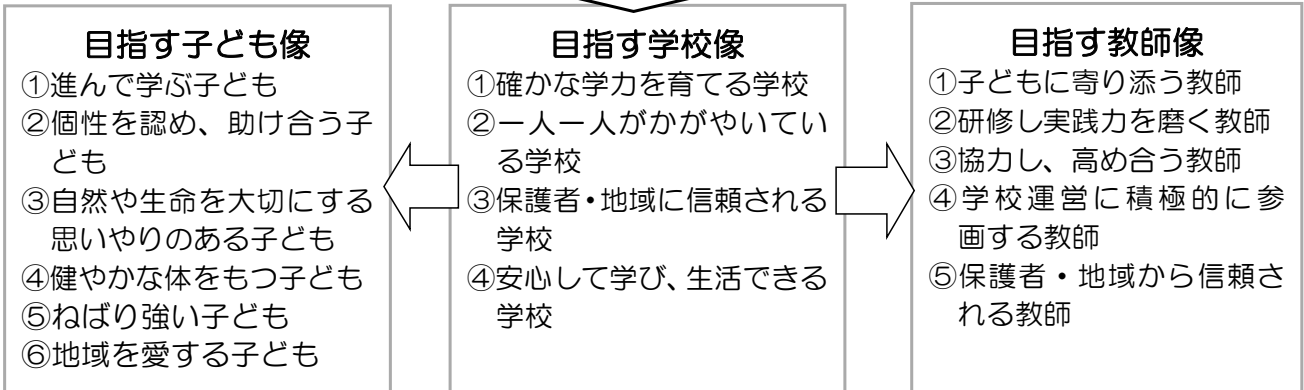


令和6年度 学校教育目標及び努力目標

社会を生き抜く力の育成 ～たくましい城田の子～

◎めざす学校像



◎重点努力目標・事項

- 1 一人一人の基礎学力向上と学力の充実に向けた授業改善に努める。**
 - 学習規律（チャイム着席等）の徹底
 - 基礎学力向上のための取組（きだっこタイム等）の充実
 - 主体的・対話的で深い学びの実践
 - 教職員のスキルアップのための校内研修体制の構築と充実
- 2 豊かな心を育て、実践力のある子どもの育成をする。**
 - お互いの人権を尊重し、人権を守るための行動ができる子どもの育成
 - 地域に学ぶ総合的な学習・体験学習の充実と、地域に貢献する子どもの育成
 - 児童会活動の充実と、自主性・主体性の育成
 - 図書館活動・読書指導の充実と、読書に親しむ子どもの育成
- 3 心身の健全な育成を図り、たくましい子どもを育てる。**
 - 健康の増進と体力・運動能力の向上
 - 安全で安心な給食の実施と、食教育の充実
 - 交通安全・避難訓練等の安全教育の充実と、防災意識の向上
 - 生活習慣の確立
- 4 家庭・地域・近隣校との連携を密にして、協力体制を深める。**
 - 保育所・幼稚園・こども園・中学校との連携
 - 家庭との連携と、一人一人への細かな対応
 - 地域との連携と、生活指導の充実および学校の地域貢献
 - 家庭及び地域への情報発信
- 5 職員の意欲的な教育活動の継続を図るため、安全・健康管理に努める。**
 - 学校行事、業務の精選の実行
 - 職員の日々の健康状態の把握
 - 総労働時間縮減への取組
 - ・週1回の定時退校を実施し、平均18:10までの退校を目指す。
 - ・一人当たりの月時間外労働時間30時間内を目指す。
 - ・時間外勤務時間月45時間以上の年間延べ人数10人、年間360時間以上の延べ人数0人を指す。
 - ・会議時間60分以内の実施率90%以上を目指す。
 - ・年間の一人当たりの年休取得日数15日以上を目指す。

研究主題

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて
～自分の考えを表現できる児童をめざして～